



2月のユーラシア・サロン

第6回のテーマは…

『近代美術の都 モスクワ』



美術館へ行った時に、目の前の作品を見て、美術収集家（コレクター）のことを考えたことがありますか？
そもそも作品の良さがいまいちわからない、という方もいらっしゃると思います。
ここで、提案です。

ロシアの有名なトレチャコフ美術館とプーシキン美術館に収められている数々の作品。それらを収集した2人のロシア人実業家
イヴァン・モロゾフとセルゲイ・シェーキン、彼らが財産をかけて、あちこちから魅力ある作品を見出しては集めていました。
作品が国外に売り出されるという噂がたつと、シェーキンは「私は自分のためだけに収集したのではなく、祖国と国民のために収集
したのです。政体がいかなるものにも変わろうと、それらは祖国に残されるのが一番いい」と言ったそうです。

コレクションや美術館の成立にあたって、陰で支えた人間の美術への熱い心に触れてみませんか？
これから、絵画などを見ると、一味違う見方ができると思いませんか。 お茶とお菓子を用意してお待ちしています。

講師紹介

岡部昌幸(おかべ まさゆき)

1957年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科芸術学専攻修士課程修了。
帝京大学文学部史学科助教授。専攻は、東西美術文化交流史、アジア・太平洋圏美術史、ジャポニスム、写真史。

日時:2011年2月12日(土) PM 2:00~4:00

会場:昭和女子大学1号館3階 3S04教室 (いつもとは違う部屋です。)

(東急田園都市線・半蔵門線直通「三軒茶屋」駅下車 徒歩7分)



参加費

一般:1500円、ユーラシア研究所会員:1100円、学生:1000円

(お茶とお菓子『近代美術の都 モスクワ ートレチャコフ美術館とプーシキン美術館』(東洋書店2004/05)ブックレット付き)

※ブックレットをお持ちの方はご持参下さい。次回のブックレットをお渡しします。

お申込み方法

必ず事前にお申し込みください。先着順。
ユーラシア・サロン運営委員会のメールアドレスに右記必要事項を記載の上、
メールでお送りください。
※件名は「第6回ユーラシア・サロン申し込み」としてください。

【必要事項】

- ・氏名、住所、電話番号、所属
- ・ブックレットの有無

【宛先】

eurasia_salon_cla@yahoo.co.jp

主催:昭和女子大学人間社会学部現代教養学科
ユーラシア・サロン運営委員会
E-mail:eurasia_salon_cla@yahoo.co.jp

後援:ユーラシア研究所
Tel/Fax:03-5477-7612
HP:http://www.t3.rim.or.jp/~yuken/
E-mail:yuken@t3.rim.or.jp/

